

食から復興の足がかりへ ～キラキラ丼～

4月10日(火)、さんさん商店街においてキラキラ丼復活の第2弾となる、キラキラ「ウニ丼」の発表会が開催されました。復活第1弾となったイクラ丼に続き、これから旬の町特産のウニをふんだんに使用した特製のどんぶり、今回は飲食店組合の7店舗が参加し、8月まで販売されます。ウニ丼はキラキラ丼の中でも最も人気が高く、飲食店組合ではキラキラ丼を通じて食から復興の足がかりとできるよう頑張りたいと決意を新たにしていました。



小学校にまた新しい笑顔

4月10日(火)、午前10時から志津川小学校の校舎で戸倉小学校の新1年生の入学式が行われました。12人の1年生は、ひとりずつ名前を呼ばれると、緊張しながらも、元気に手をあげて返事をしていました。また、門脇恵校長が元気にあいさつをしましょと語りかけると、最初はおそるおそる返事をしていたこどもたちも、「こんにちは」と元気にあいさつをしていました。6年生の小林岬太郎さん(◎町)は、「わからないことがあったらなんでも聞いて」とかわいい後輩たちを前に堂々とあいさつを行い、2年生の子どもたちは、自分たちと同じ手作りのサルのお面を1年生にかぶせてあげてアイアイを歌うなど、戸倉小学校ならではの思いの歓迎をしていました。まだまだ町外から通学しなければならないなど厳しい状況が続く中ですが、暖かい春の陽差しが差し込む爽やかな日に町内の学校に戻ってくることができた無邪気なこどもたちの笑顔を見て、学校や関係者の間にもいく分安堵の表情が見られました。



石浜地区コミュニティセンター完成

石浜地区コミュニティ協議会では、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用して、3月にコミュニティセンターを建設しました。この助成事業は宝くじ受託事業収入を財源としてコミュニティ活動と宝くじの普及広報を目的に助成されるもので、地区の皆さんは新しくなったコミュニティセンターを前に「安全で安心な避難場所の確保ができて良かった、今後、地域コミュニティの発展と活性化に地区民全員で取り組んでいきたい」と意気込んでいました。



歌津地区放課後児童クラブの新たなスタートに

4月7日(土)、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンから町に対して、歌津地区放課後児童クラブの施設の引き渡しが行われました。新しくなった同クラブの建物は平屋建てで、歌津峰畑地区に建設されました。引渡式では参加した子どもたちから「広くてきれい」と歓声があがり、「大切に使います」と感謝のことばや歌の披露が行われ、全員で餅つきをするなど新たなスタートを祝いました。



保健センター落成式

4月12日(木)午後1時から、志津川保健センター・歌津保健センターの落成式が行われました。志津川保健センターは2階建て、歌津保健センター(伊里前地区)は平屋の新しい建物で両施設とも、日本ユニセフ協会より支援を受け建設されました。テーブルやイス、電化製品などの備品類については日本赤十字社の寄贈によるもので、今後の検診などの業務がスムーズに再開できるようにと支援をいただきました。

